

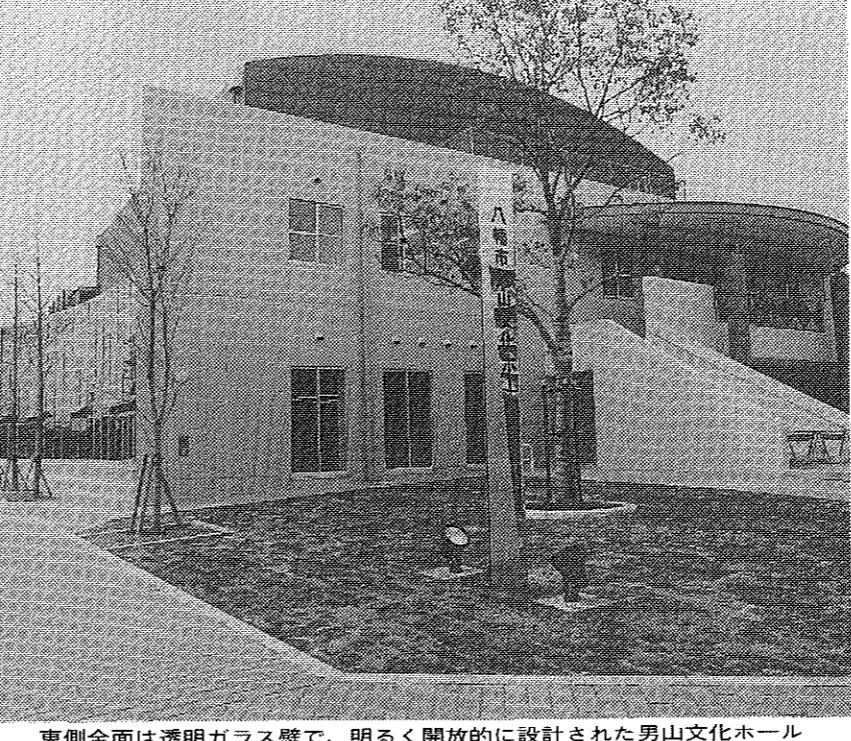
文化とふれあいの拠点

12月1日(日)開館

男山文化ホールよよこ・パン

11月15日から使用予約申し込み受付

待望の「男山文化ホール」が、いよいよ11月1日(日)オープン。多彩な活動や催しが繰り広げられる中も間近にせまりました。同ホールは図書館とコンビナートアーバンホールを備えた複合施設。図書館での学習をはじめ、文化・芸術、コンピューターサーフル活動など、幅広い活動の拠点として、心の役割を担つてもらいます。なお、ホールの管理運営は、(財)やわら市民文化事業団があたります。



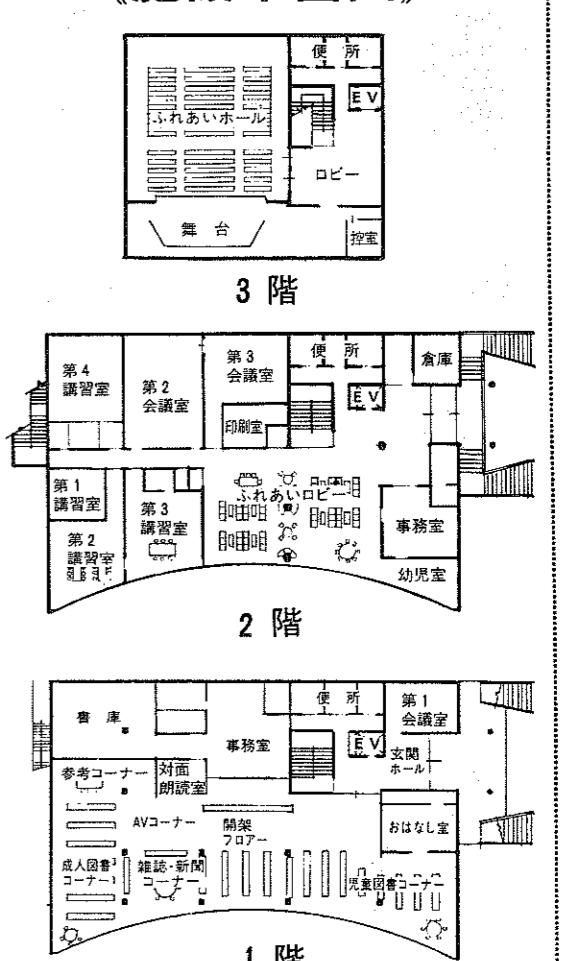
東側全面は透明ガラス壁で、明るく開放的に設計された男山文化ホール

男山南センターハウスの東側に接する男山文化ホールは、地上3階(一部地下)、地下1階、延面積は200坪(約60m²)、床面積は3326坪(約1000m²)。自然光を多く取り入れた上、開放的な設計が特徴です。また、窓辺には季節によって緑豊かな樹木を植え、新緑から紅葉まで、視覚障害者のための空間となっています。



男山文化ホール
男山竹園2番地3
☎ 983-6002
男山市民図書館
☎ 982-4123

《施設平面図》



施設の中じ込み方法

【地階駐車場】
●休館日 定期休館日は毎月第1・3月曜日(例:11月26日)、28日から翌月1日(例:12月1日)、30日から翌月1日(例:1月1日)などです。

●多目的ホール
●会議室、練習室、研修室、展示室、休憩室など、多目的ホールは、各室の使用料金を支払うことで、各室の設備を複数の組合せで利用することができます。

●講習室
●会議室の使用申込方法は、会議室の使用申込方法と同様です。

●使用時間
●午前9時から午後9時まで。

●休館時間
●午前9時から午後9時まで。

●休館日
●定期休館日は毎月第1・3月曜日(例:11月26日)、28日から翌月1日(例:12月1日)、30日から翌月1日(例:1月1日)などです。

●会議室
●会議室の使用申込方法は、会議室の使用申込方法と同様です。

●講習室
●会議室の使用申込方法は、会議室の使用申込方法と同様です。

●休館日
●定期休館日は毎月第1・3月曜日(例:11月2

3,210,139千円 (42,334円)	4,437,693千円 (58,522円)	3,239,905千円 (42,727円)
土木費 道路や公園、河川などの整備	民生費 市民の福祉などに要する費用	教育費 教育の充実、社会体育等の振興
1,335,484千円 (17,612円)	保健衛生やゴミ処理業務など	
衛生費		
その他		
△公債費 2,687,342千円 (35,440円)		
△議会費 209,485千円 (2,763円)		
△労働費 36,927千円 (487円)		
△農林水産費 205,573千円 (2,711円)		
△商工費 116,423千円 (1,535円)		
△災害復旧費 1,833千円 (24円)		
総務費 戸籍・税務などの事務経費	598,844千円 (7,897円)	3,340,511千円 (44,053円)
消防費	256,105円	19,420,159千円
決算額	決算額	決算額
平成3年3月末現在の人口75,829人で決算額を割って算出。	平成3年3月末現在の人口75,829人で決算額を割って算出。	平成3年3月末現在の人口75,829人で決算額を割って算出。

第1表 平成2年度一般会計・特別会計の決算総額の内訳(単位:千円)

区分	一般会計	特別会計	決算総額
予算現額	20,267,270	9,154,865	29,422,135
歳入決算額	19,798,810	8,798,169	28,596,779
歳出決算額	19,420,159	8,974,157	28,394,316
歳入歳出差引額	378,451	△175,988	202,463
翌年度へ繰越すべき財源	68,558	1,600	70,158
実質収支	309,893	△177,588	132,305

第3表

歳出の内訳

決算額 19,420,159千円

256,105円

平成3年3月末現在の人口75,829人で決算額を割って算出。

当初予算額は、1,342億2千円で、歳出予算額は2,020億円である。
事業費としての繰越額は、2,000万円を加えた決算額は、2,020億6,642万円となり、当初予算額が1,342億2千円で、歳出予算額が2,020億円である。

これが、市相手間の支給金また

が含まれている。

この内訳は、1,342億2千円で、

が含まれている。

これが、市相手間の支給金また

が含まれている。

